

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
子ども家庭支援の心理学	2	前期	講義	2	森吉 里奈
<p>○ 授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達の観点から理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解する。 子ども及び保護者の精神保健とその課題について、臨床心理学的に理解する。 					
<p>○ 授業の概要</p> <p>生涯発達の視点から人間の一生を概観する。また、家族の一生について学ぶ。子どもをもつ家族の多様性について触れ、その支援の実際について学ぶ。教科書に沿って講義は行うが、適宜、配付資料を用いる。本授業は、准学校心理士取得に関わる科目である。</p>					
<p>○ 授業計画</p> <p>第1回：乳幼児期の発達</p> <p>【事前学修】 シラバスを見て、授業の概要等を確認する。キーワード：生涯発達、自尊感情</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第2回：学童期の発達</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：ライフサイクル、ギャングエイジ、第二次性徴</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第3回：青年期の発達</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：ジェンダー、アイデンティティ、進路・職業選択</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第4回：成人期・老年期の発達</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：キャリアサイクル、認知症</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第5回：子育ての経験と親としての育ち①</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：男女雇用機会均等法</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第6回：子育ての経験と親としての育ち②</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：孤独、オキシトシン、聴くこと</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第7回：親子関係・家族関係の理解(ライフコースと仕事・子育て)</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：親としての発達、アタッチメント、システム理論</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第8回：多様な家庭とその理解①</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：ひとり親家庭、ステップファミリー</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					

第9回：多様な家庭とその理解②

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：貧困、DV

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第10回：特別な配慮を要する家庭①

【事前学修】調べ学習をする。キーワード：ヤングケアラー

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第11回：特別な配慮を要する家庭②

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：障害のある子の保護者・外国籍家庭の支援

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第12回：子どもの生活・生育環境とその影響①

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：遺伝と環境、デジタル・メディア(ネット依存)

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第13回：子どもの生活・生育環境とその影響②

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：虐待、トラウマ、愛着障害

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第14回：子どもの心の健康に関わる問題①

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：障害受容、ICF、ストレスとストレスマネジメント

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第15回：子どもの心の健康に関わる問題②

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：ストレス反応、心のケア、緘黙、チック

【事後学修】定期試験に向けて、これまで学んだ内容を見直す。

定期試験

○ テキスト

「子ども家庭支援の心理学 演習ブック」 松本峰雄監修 ミネルヴァ書房

○ 参考書・参考資料等

資料を適宜配布する。

「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○ 学生に対する評価

定期試験70%、出席・レスポンスシート・受講態度30%で評価を行う。